

「戦争の語り部」活動

2022年7月6日
グループわ

今、ウクライナではロシアとの戦争で、子供たちを含む多くの市民が犠牲になっています。

日本でも1945年太平洋戦争末期には各地で**B29**の空襲があり、甚大な被害を受けました。

「戦争の語り部」グループでは1945年6月5日の神戸大空襲で実際に体験した戦争の恐ろしさ、悲惨さを子どもたちに伝え平和の大切さを学んでもらおうと約18年前から活動を行っています。

2021年度の実施校

6年生社会科 児童数計908名

NO	学校名	区	実施日	学習主題	児童数
1	上筒井小学校	灘区	10月11日	戦争と平和学習「戦争体験神戸大空襲」	60名
2	鈴蘭台小学校	北区	10月18日	戦争と平和を考える会	45名
3	西山小学校	北区	11月10日	戦争と平和を考える会	126名
4	星和台小学校	北区	11月15日	神戸大空襲を語る会ー戦争と平和を考える	45名
5	宮本小学校	中央区	11月26日	戦争と平和を考える会	54名
6	井吹東小学校	西区	12月2日	戦争と平和学習「戦争体験神戸大空襲」	163名
7	竹の台小学校	西区	12月6日	戦争と平和を考える会	66名
8	千鳥が丘小学校	垂水区	12月10日	戦争と平和学習「戦争体験神戸大空襲」	125名
9	井吹の丘小学校	西区	12月13日	戦争と平和を考える会	174名
10	箕谷小学校	北区	12月16日	神戸大空襲を語る会ー戦争と平和を考える	50名

語り部グループアシスタント募集

- ・ 語り部グループの高齢化
- ・ 体験者から伝承者に
- ・ 機材（展示資料、パソコン等）の運搬、プロジェクターの設営、操作など

興味のある方はグループわ 事務所にお越しく下さい

「二度と戦争を繰り返さないために」

太平洋戦争を体験した淡路市在住の
絵本作家の言葉

**平和を願う心を「未来の大人
に伝えているんです」**

神戸新聞の記事より